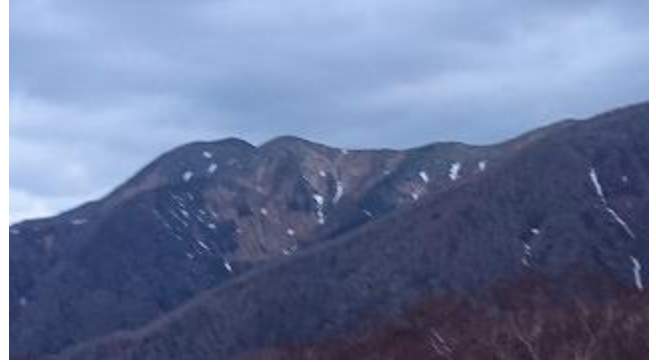




2018年5月4日(金)・5日(土) 那須岳・三斗小屋温泉-2

二日目は茶臼岳に登る日だ。



4:30 雲は出ているが風はなさそうだ。 寒い。外は 4℃程であった。



5:00 に朝風呂に入り
体を温める。



南方を見ると真っ白い山塊が
見える。日光連山だ。



6:00 雲が切れ青空が広がってきた。 雲の流れもそんなに早くない。良し、良し！



朝食用の温泉卵だ



6:30 朝食。大きなウィンナー、かまぼこ 3 枚、温泉卵、焼きのり、漬物に味噌汁だ。



7:00 ストレッチ体操で準備万端



出発前に煙草屋旅館の前で記念写真を撮る（7:07）



7:08 姥が平に向かって行動開始



ダケカンバ林を歩き、空気が冷たくて気持ちが良い。



7:30 峰の茶屋と沼原との分岐に来た。昨日は峰の茶屋から、今日は右手の沼原方向に進む。



沼原への道はダケカンバに、生い茂ったクマ笹の狭い登山道だ



7:46 御沢に掛かる橋を渡る



橋を渡りきると、
いきなりの急登になった。

更に、15 分程急登が続き、
峰の茶屋分岐から予定の 30 分経
過したが、沼原と牛首の分岐が現れ
ない。途中に分岐はなかった筈だ
が、迷ったかと少々心配になってき
た。もう少し先まで進むと



前方の急斜面に大きな雪原が現れ、
上の方に標識らしきものが見える。



堀さん、池戸さんが探索に出る。



やはり標識があり、牛首 1.4KM とあり、このコースが間違っていなかったと、一安心だ。
更に急登を 5 分程詰めると・・・



ヤット、沼原と牛首の分岐に来た。30 分予定のコースのところ、50 分掛かってしまった。(8:20)



更に残雪の急斜面を慎重に登る。



8:35 牛首まで1KM のところまで登ると、正面に茶臼岳が大きく姿を現した。
ここから、姥が平までは、ほぼフラットな行程である。



8:40 ひょうたん池への分岐に来た。ここから 200m とのこで、中島さん、岡部さん、
能勢さん、堀さんが見に行った。 ひょうたん池、茶臼岳を背景に写真を撮る。



8:50 姥が平に到着。ここで一息入れながら集合写真を撮る。
秋は紅葉で真っ赤に燃える。
ここから、牛首までの急斜面を登る。



9:20 牛首まで急斜面を一気に登ったが、強風が吹き荒れており休まずロープウエー山頂駅に向かう



牛首からロープウエー山頂駅まで約 25 分のガレ場で茶臼岳中腹を反時計回りでトラバース。



茶臼岳山頂へ登る登山客が
列をなしている。



9:50 山頂駅と茶臼岳山頂の分岐に来た。風は強いがロープウエーは運行していると聞き、
我々は安心して山頂へ向かう



山頂に向かってガレ場から岩場へと進む。



10:30 茶臼岳山頂（1915m）に到着。布目さんは6度目のチャレンジでヤット山頂に立って感激。

風が強く、写真を撮って早々に下山し、30分でロープウエー山頂駅に着いた。



山頂駅近くの記念碑で、無事下山を祝い記念写真



11:20 のロープウエーで下山する

凍結して登れなかった朝日岳

11:23 発のバスが 4 分程待ってくれ、飛び乗る。何とか全員座れる。

ツツジ園（八幡温泉）で途中下車しツツジ鑑賞を考えたが、車窓から見るとまだ蕾の状態で、下車を中止し、このまま「お菓子の城バス停」まで行くことにする。

バス運転手が渋滞しており、1 時間位遅れるかもしれないと・・・



しかし、ほんの 10 分の遅れで、お菓子の城バス停に着き、日帰り温泉「那須山」に行く（12:20）



約 2 時間 温泉で入浴休憩し二日間の疲れを癒し、生ビールで乾杯し締めくくった。



お菓子の城バス停で、14:08 のバスは結局渋滞で 30 分遅れた



黒磯駅 15:16 発の電車に乗り、宇都宮駅乗換で帰路に着きました。

今回の那須岳&三斗小屋温泉は強風や吹雪、岩壁の凍結等で、当初計画を達成できなかったが、アイゼンなしで残雪歩きが出来たこと、秘湯の露天風呂を堪能できたこと、茶臼岳を登頂できたこと、悪天候のなか、全員無事下山出来たことで、楽しい思い出の残る山旅となった。

皆様、お疲れ様でした。

今回の登山コース結果を参考までに下図に示した。

